

JR東日本ユニオン

東北関東大震災 ニュース

ジェイアール東日本労働組合
(JR東日本ユニオン)

震災対策本部

2011年4月4日

仙台地本鈴木委員長から 力強いメッセージ！

ガンバロー、ユニオン組合員！

平成23年3月20日

「東日本大震災」に際し、すべての被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

仙台地方本部としても非専従体制の中、様々な手段を使いながら、中央本部、東北交運共済、そしてJR連合本部をはじめとするJR連合傘下の労組から、多大なるご支援と励ましの言葉を頂いています。

震災直後の不安定な状況にもかかわらず、3月16日には、今井委員長をはじめJR連合、荻山企画局長以下4名が、救援物資を持ち込みながら激励にかけつけていただきました。また、本部はもとより各地本や、JR連合本部そして傘下のJR各単組にも「災害対策本部」を設置していただき、大きな支援の和ができあがっていることに、大変心強く、感謝の気持ちで一杯です。3月20日から、2陣3陣と救援物資を運んで来てくれる仲間が到着します。私達を、全国の多くの仲間が支援してくれています。私たちの仲間は、心熱く思いやりのある本当に信頼できる仲間であると思います。

また、会社は、「り災」扱いを3月31日までとする異例の対応で、社員の被災に対応することを決めました。被災に合われた社員は、是非、この対応を活用していただきたいと思います。

なお、今後の鉄道線路の復旧は、山形地区からの早期復旧に着手して行くことになると思われます。順次再開線路が決まります。組合員の皆さんをはじめとする社員の皆さんの協力無しでは、運転再開に向けた復旧はできません。被災を受けながらも厳しい状況の中、仲間の支援を受けた私たち組合員から鉄道マンとしてのプライドを発揮し早期復旧に向けた奮闘を併せてお願いします。ユニオン魂を今こそ発揮しよう。

組合員の皆様のご家族ご両親そしてご親族の皆さんのことも考えていただき、併せてご自身の安全と健康に十分注意しながら、出来ることからみんなで力を合わせて取り組んで行きましょう。

全組合員の皆さん、私たちはこの震災に負けることなく、仲間からの熱い支援に応え、復旧・復興に元気を出して取り組んでいきましょう。

ガンバロー！ ガンバロー！ ガンバロー！

JR東日本ユニオン仙台地方本部 執行委員長 鈴木信夫